

認知症カフェスタッフ自己評価票 日付_____ 氏名_____

以下の1～20の項目について、自己評価点の欄に、0.まったくしていない・できない、1.あまりしていない・できない、2.ある程度している・できる、3.おおよそ、している・できるという基準で0～3を記入して下さい。項目の記載内容について、ほとんど知識がないか、わからない場合も0と記入して下さい。

**自己
評価点**

◆ 認知症の人とのかかわり

| | | |
|---|----------------------------------------------------------|--|
| 1 | 「介護してあげる」という一方的な気持ちではなく、友人として一緒に楽しもうとしていますか？ | |
| 2 | 遠隔記憶（昔のことなど）と近時記憶（最近のことや10分前のこと）の違いを理解して、本人と会話をするができますか？ | |
| 3 | 疾患の種類や重症度を意識して、本人へのかかわりや会話、助言、同行ができますか？ | |
| 4 | 病識の有無や程度を理解して、本人へのかかわりや会話などができますか？ | |
| 5 | 本人の得意なことや興味があることを引き出すことができますか？ | |
| 6 | 本人の不安感を意識し、安心を与えるような会話やかかわりができますか？ | |

◆ 認知症の人の家族とのかかわり

| | | |
|----|---------------------------------------------|--|
| 7 | 認知症の人を見守る家族の気持ちを理解し、家族が話したいと思えるような傾聴ができますか？ | |
| 8 | 家族の認知症症状への理解が不十分な場合、病気の特徴や接し方をアドバイスできますか？ | |
| 9 | 家族が困っていることに対し、助言ができますか？ | |
| 10 | 介護保険サービス利用や地域資源などに関して適切なアドバイスができますか？ | |
| 11 | 認知症の人だけではなく、家族の健康や生活について配慮できていますか？ | |

◆ 認知症の人と家族双方へのかかわり

| | | |
|----|---------------------------------------------------------|--|
| 12 | 認知症の人と家族の相互関係について理解して、両者が良い関係になるようにコーディネートができますか？ | |
| 13 | 家族が、日々の生活の中で、従来認知症の人がしていた役割を担っていることを理解し、心理的支援や助言ができますか？ | |

◆ 認知症についての一般的知識やカフェスタッフとしての振る舞いについて

| | | |
|----|----------------------------------------------------------------------|--|
| 14 | 中核症状と行動・心理症状をきちんと理解して、治療期間や治療目標の違いについてアドバイスすることができますか？ | |
| 15 | 認知症の人に良い状態と悪い状態があることを意識し、その状態が周囲の人の理解や接し方によって変化することを理解できていますか？ | |
| 16 | 認知症の人や家族などに、認知症カフェやその他の地域資源の情報が届いていない場合などもあることに気がついていませんか？ | |
| 17 | 若年性認知症の場合の本人・家族の特別な心境や制度利用について知識を持ち、かかわることができますか？ | |
| 18 | ボランティア同士の考え方が異なるとき、ときには他者のやり方に従ってみようと思うことはできますか？ | |
| 19 | 地域の人々のニーズをくみ取り、認知症についての地域啓発に大切な助言を行うことができますか？ | |
| 20 | カフェでコーヒーを入れたり、運んだり、来店者を案内したり、カフェのあつらえを手伝うなど、居心地良いカフェになるよう、かかわっていますか？ | |